

燃えたり
四中
学校たより

磨き合う



16 限目
2月7日(金)

{ 人生の転機とは? }

生徒会役員
引き継ぎを
うけて

新しい執行部
の人たちです!
がんばってくださいね!

先日、生徒会執行部認証式がありました。そこで議長、副議長、委員長、副委員長の紹介と引き継ぎが行われました。きと、これからの四中を、新たな形に導いてくれると思います。よくお原います。そこで、生徒たちに、『**転機**』の話をしました。人生の中で、大人になっていく間に、30回〜40回くらい、間隔的には**1年半に1回くらい**の転機が訪れているのだそうです。ただ、多くの人は、その転機を1かすことなく、何も変わらず成長することが多いのだそうです。今回、生徒会執行部になった人たちにとっては、一つの大きな転機だと思います。これを機会に、何か自分で変わってもらえたら、と願っています。長く教員をやっていると、このような**転機をうまくものにして大きく変わった生徒**をたくさん見ることがあります。決して、その人たちが特別だったわけでもなく、ごくごく一般的にいる中学生ばかりです。そういった、多くの生徒たちを見て、人は**考え方ひとつ、選択ひとつで大きく変われるし成長することができ**と確信しています。しかし、新たな自分への転機というのは、これまで自分が積み上げてきたものと違うものを積み上げる必要があります。もちろん、これまで積み重ねてきたものの上に積み上げられる人もいます。しかし、これまでと違う、新たな自分に挑戦する人にとっては、新たなものを一から積み上げていかなくてはなりません。具体的に言うと、満杯になった

※生徒会執行部
《議長・副議長》
議長・・・

副議長・・・

《専門委員会》

	委員長	副委員長
学級		
生活・安全		
給食		
体育		
放送		
図書		
保健		
人権		
環境		

コップに、新しい水を入れることはできません。新しい水を入れるためには、コップの中の水を一度捨てなくてはなりません。これは、**とても勇気がいる**ことです。

それまでに、その人が**周りに**

見せていたプライドや、体裁を捨てて、新たな自分の一歩を踏み出す必要があります。人前に出るのが苦手で、それを避けていた人にとっては、集会とか、人前で話すということだけでも大変です。いつもお叱りを受けて、まじめな部分を見せていなかった人にとっては、急におりこうさんぶって、と思われるかも...とか感じられるかもしれません。しかし、それでも、自分をよりよい方向に変えるために、**勇気をもって新たな自分に挑戦してほしい**と思います。だから、そんな壁をのりこえてでも、新たな自分への転機にしたいと思っている人に対して、周りのみんなも協力してほしいと思います。お互いの足を引っ張り合うような仲間にはなしてほしいです。**お互いが励まし、引っ張り上げあうような仲間をつくり、友達の成長を、おめでとうではなく、喜びあうような大人**になってほしいと思います。これは、スポーツや勉強とちがって、**技術や能力はいりません。自分が「そうなる」と思えば**

できることです。そうおかしな、**決めるのは自分自身**です。みなさんも、こういった節目で変わることにチャレンジしてみよう!!



返信ありがとう
ごさいます!!

毎回自分の言いたいとはばかり言って返信のお返しができてない。最近、生徒からの返信も4ラホアあてられてる。あと、名前には返事を打つ時に入るか?と思ってるものなので、"とくめい、でもOKです!"

